

退院・療養解除 2万5588人(+750) [7月31日午前0時現在]
計 3万7039人(+1578)
()内は前日からの増加、再陽性として重複発表した
ケースを除く。■内の数字は死者

英国 30万3913 (4万6084)
世界全体 1731万5750 (67万3568)

域 31日、感染
付金
支給
間て7千件
拒を軽減す
担を軽減す
から3週間
日には、約
計約70億円

だ・ま・ひこ
89年労働省
議員を経て19
から政策立案
出身。54歳。
(国際担当)

厚生労働省人事(1日) 官房審議官(国土交通省官房付) 小林高明
国際労働機関アジア太平洋局長
(国際労働交渉官) 麻田千穂子
労働基準局総務課長 監督課長 石垣健彦
▽年金局総務課長(官房付) 山内博之
辞職 労働基準局総務課長 久知良俊
(一)独立行政法人勤労者退職金共済機構総務部長就任予定

総括審議官に青山氏 農水省

農水省は31日、総括審議官に青山豊久氏、技術会議事務局研究総務官(55)を充てる人事を発表した。

【総括審議官】(6日) 青山 豊久氏(おおやま・とよひ)
さ、東大卒。88年農水省、秘書課長を経て18年7月から農水省技術会議事務局研究総務官。55歳。岐阜県出身。

【国際担当総括審議官】 森 健氏(もり・たけし) 東大卒。87年農水省。文書課長を経て17年7月から水産庁漁政部長。56歳。愛知県出身。

【政策立案総括審議官】 村井 正親氏(むらい・まこと) 東大卒。89年農水省。内閣官房内閣参事官を経て19年7月から農林振興局農林政策部長。55歳。岐阜県出身。

農林水産省人事(7月31日) 退職
東北農政局長(川崎清) 地方競馬全国協会副理事長(者) 九州農政局次長(佐竹健次) 農業者年金基金審理役(へ) (8月1日) 東北農政局長(復興庁若手復興局長) 内田幸雄
近畿中国森林管理局長(官房付) 兼水産庁漁政部長(山口琢磨) 北陸農政局長(農業者年金基金審理役) 内閣府参事官(食品産業技術総合研究機構本部事業開発室) ヒュンネ、コー、ティ、ネット、松岡謙二
九州農政局次長(厚生労働省参事官) 相本浩志
退職
近畿中国森林管理局長(官房付) 兼水産庁漁政部長(山口琢磨) 北陸農政局長(農業者年金基金審理役) 内閣府参事官(食品産業技術総合研究機構本部事業開発室) ヒュンネ、コー、ティ、ネット、松岡謙二
九州農政局次長(厚生労働省参事官) 相本浩志
退職
消費・安全局総務課長 沖和尙(農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター1所長) 水産庁漁政課長 矢花沙弥(水資源機構首席審議役) (3日) 北陸農政局長(政策立案総括審議官) 岩浜洋海
東海農政局長(関東農政局次長) 朝倉健司
林野庁次長(総括審議官) 浅川京子
農林振興局農林政策部長(政策課長) 山口靖
水産庁漁政部長(官房審議官) 兼官兼生産局付(農産安全管理課長) 安岡澄人
官房審議官(中国四国農政局農林振興部長) 松本雅夫
官房審議官(総務部長) 地方課長 松尾高則
官房参事官(総務局長) 大島

防衛次官に島田氏

政府は31日の閣議で、防衛省の高橋憲一事務次官を退任させ、後任に島田和久官房長を起用する人事を決めた。
嶋道明宏防衛政策局長を防衛審議官に昇任させ、後任に岡真臣人事教育局長を充てる。西田安範防衛審議官、中村吉利地方協力局長は退職する。発令はいずれも8月5日付。

【事務次官】 島田 和久氏(しまた・かずひさ) 慶大法卒。85年防衛庁に入り、防衛政策課長、首相秘書官を経て19年7月官房長。58歳。神奈川県出身。

【防衛審議官】 嶋道 明宏氏(しまら・あきひさ) 防衛庁に入り、95年防衛局長、官房審議官を経て18年8月防衛政策局長。60歳。東京都出身。

防衛省人事(8月5日) 官房長(防衛監察本部副監察官) 井沢清
防衛政策局長(人事教育局長) 岡真臣
整備計画局長(官房審議官) 土本英樹
人事教育局長(統合情報監部総括官) 菅原隆拓
地方協力局長(整備計画局長) 鈴木敦夫
退職
事務次官(高橋憲) 防衛審議官(西田安範)
地方協力局長(中村吉利)
防衛省人事(1日) 報道官(防衛政策局長) 石川武
防衛政策局長(内閣府国際平和協力本部事務局次長) 大和太郎
復興庁人事(1日) (若手復興局長) 平石 裕規氏(ひらいわ・ひろき) 東大卒。85年農水省。官房付を経て18年7月から北陸農政局次長。58歳。東京都出身。

内閣官房人事(31日) 官房副長官(補付) 内閣審議官(総務省官房付) 沢田史朗
内閣府人事(1日) 沖繩振興審議委員会委員 沖繩県議会議長 赤嶺昇(新)
官房審議官(国土交通省官房審議官) 内田欽也
経済社会総合研究所(総括政策研究官) (外務省官房審議官) 桑原進
(文部科学省総合政策研究官) 藤原典久
(経済社会総合研究所) 斎藤尚樹
(公益認定等委員会) 事務局長(総務省行政評価局) 清水正博
官房審議官(文科省官房審議官) 千原由幸
官房審議官(併任民間資金等活用事業推進室長) (国交省官房付) 松本貴久
官房審議官(経済産業省推進事務局) 村瀬佳史
経済社会総合研究所(総括政策研究官) 併任地方創生推進事務局次長(財務省官房付) 山西雅一郎
経済社会総合研究所(総括政

研究所総務部長(国交省離島振興課長) 佐藤正一
沖繩振興局総務課長(財務省官房付) 中田和幸
経済社会総合研究所(統計部長) (消費者委員会事務局参事官) 金子浩之
日本学術会議事務局企画課長(沖繩総合事務局総務部長) 後藤一也
北方対策本部参事官(沖繩政策担当) 政策統括官(総括担当参事官) 中嶋護
沖繩政策担当(政策統括官) 総括担当参事官(官房併任官房参事官) 馬場純郎
官房総務課長(賞勲局総務課長) 原典久
経済財政運営担当(政策統括官) 担当参事官(経済財政分析担当) 政策統括官(参事官) 茂野賢吉
男女共同参画局総務課長(官房) 由布和嘉子
併任総合海洋政策推進事務局総括担当参事官(国交省総合政策局付) 坂本潤一郎
経済社会総合政策研究所(併任研究官) (経済財政運営担当) 政策統括官(総括担当参事官) 川崎暁
官房参事官(北方

筆保 弘徳さん



台風に詳しい気象学者で、この分野では多作家として知られる。7月には16冊目となる一般向け入門書「こちら、横浜国大」その「研究室」! 天気と気象の特別授業 (共著) が出版された。大学の外にも知識を広め、気象災害で命を落とす人をゼロにするのが目標だ。
難解なイメージがある気象学だが、分かりやすく伝える筆運びに定評がある。「まず必要なのは空を楽しむ「遊び心」。講義でも、例えば異常気象の原因探求を犯罪捜査にたとえるなどし、学生の関心に応えている。
一方、気象災害で命を落とす人が後を絶たないことに心を痛めてきた。異常気象が人間の想定・想像を超えていく時代。災害大国で生きるには正しい知識、危険を避ける判断力がある。だが今はまだそれらが足りない。
一因は大学

気象学の知識を分かりやすく伝え 災害死ゼロを目指す横浜国大教授

きょうの人

入試にあると考えている。気象学を含む「地球科学」を受験科目に入れない大学が多く、結果として多くの高校が生徒に生物、化学、物理のいずれかを選択させている。そもそも学校に地学専門の先生がほとんどいない。例えば、東京都教育委員会は、中学・高校共通理科教員の募集を「物理・化学・生物」に限っている。
「高校で地学を学んだ人が増えれば、社会全体で危険を回避する力が高まるかも知れない。でも一朝一夕には変わらない。それなら本書き、「つなぎ」にしようと考えた。気象学を理学部などでなく、教育学部で教える立場ならでの発想だろう。岩手県金石市出身、岡山市育ち。44歳。

- 月一範(辞職) 中国地方整備局長水谷誠(3日) 国土政策局担当審議官(林野庁林政課長) 黒川淳一
環境省人事(1日) 東北地方環境事務局長(官房付) 中山隆治
近畿地方環境事務局長(中国四国地方環境事務所) 保全統括官 桜井洋一
警事庁人事(1日) 官房参事官 高度道路交通政策担当(観光庁付) 牧野充浩
最高裁人事(1日) 東京地裁判事(検事・中央労働委員会事務局特別専門官) 早坂あさか(広島地裁) 家裁専門支部長(広島地裁) 家裁員支部長 長野久男
広島地裁(家裁員支部長) 大阪高裁判事 大藪和男

◆GOTO 電話窓口を拡充